

薬学教育評価機構の評価における訪問調査の際の
追・再度試験を含む定期試験の問題と答案および成績記録の取り扱いについて

- 1 訪問調査時に閲覧する試験問題および答案の対象は、原則として講義科目に属する全科目とする。ただし、演習あるいは実習科目であっても筆記試験が実施され、その結果がその科目の評価に際して5割以上の割合で考慮するとされている場合には保管の対象とする。
なお、教養科目および全学共通科目については各大学の定めるところによる。
- 2 訪問調査時に閲覧する問題および答案は、自己点検・評価対象年度およびその前年度の前・後期、さらに評価実施年度の前期分とする。ただし、遡って他の年度の問題・答案の提示を求めることもある。
- 3 全ての科目の試験得点分布表（ヒストグラム）を必要とする。
- 4 答案は、成績評価の付されたものであること。コピーでも電子データでもよい。
- 5 学期中の小テストやレポートも成績評価の対象としている場合、説明責任の点からそれらの保管が奨励されるが、義務づけるものではない。

以上